

地域からエネルギーの未来を創る 3年目の検証

自然エネルギー 地域のエネルギー

会場：東京・コレド日本橋
早稲田大学日本橋キャンパス
主催：JST-RISTEX*
ECO-RIC**

2014年10月29日PM1~5

パート2

- ★カーボンロックインを打破する社会システム
- ★地域に役立つ再生可能エネルギー VS 役立つ再生可能エネルギー社会技術の観点から

YOKOVISION
THE COLLEGE OF VISUAL ARTS

■日時：2014年10月29日（水） 午後1:00から（参加登録が必要 先着100名）
■場所：コレド日本橋 早稲田大学日本橋キャンパス 東京メトロ銀座線・東西線・都営地下鉄浅草線「日本橋」駅出口直結
■主催：*科学技術振興機構社会技術研究開発センター統合実装プロジェクト「創発的地域づくりによる脱温暖化」
**一般社団法人創発的地域づくり・連携推進センター

創発的・地域・連携推進シンポジウム
「自然エネルギーは地域のもの パート2
～地域からエネルギーの未来を創る 3年目の検証～」
開催のご案内

■開催趣旨

独立行政法人科学技術振興社会技術研究開発センターの「地域に根ざした脱温暖化と環境共生領域」は、5年間に全国各地で16のプロジェクトを実施し、一昨年開催したシンポジウム「自然エネルギーは地域のもの」を一つの到達点として、様々なエビデンスをベースとした、地域が「元気」になる脱温暖化に向けた研究開発を進めて参りました。

そして本年より、これまでの研究成果を地域社会に実装する事を目的として、研究開発成果統合実装プログラムがスタートし、車の両輪としての活動が期待される一般社団法人創発的・地域づくり・連携推進センターも6月発足しております。

そこで、地域のために役立つ脱温暖化の主要なテーマである「再生可能エネルギーを真に地域のために役立てるには」について、各方面からの期待とその展望について皆様とじっくり議論するためにこの会を企画いたしました。

■主催：

科学技術振興機構社会技術研究開発センター統合実装プロジェクト「創発的・地域づくりによる脱温暖化」、一般社団法人創発的・地域づくり・連携推進センター

■日時：

10月29日(水) 午後1:00から

■対象：

再生可能エネルギーを地域の活性化に役立てようとするすべての方(自治体・地域関係者、研究者、官庁関係など)

参加費無料(参加登録が必要 先着100名)

<http://goo.gl/OSHSjQ>

■場所：コレド日本橋 早稲田大学日本橋キャンパス

東京メトロ銀座線・東西線・都営地下鉄浅草線「日本橋」駅出口直結

※なお、会場においでいただけない方のためにUstreamによる中継をさせていただきます。

当日の回線状況により遅延の発生や録画配信となることもありますので、あらかじめご了承ください。

<http://www.waseda.jp/prj-sfsabi/ecoric/> (近日開設予定)

～プログラム～

■10月29日(水) 13:00～

1. 統合実装プログラム「創発的地域づくりによる脱温暖化」のねらいと展望
群馬大学教授 宝田恭之 (統合実装代表)
2. カーボンロックインを打破する社会システム
龍谷大学教授 堀尾正毅
3. 記念講演 「地域の期待と北海道ニセコ町の取り組み」
北海道ニセコ町長 片山健也氏
4. 記念講演 「社会の期待と里山コミュニティ経済への挑戦」
認定NPO法人JKSK 女性の活力を社会の活力に
理事長 大和田順子氏
5. 一般社団法人創発的地域づくり・連携推進センターについて
一般社団法人創発的地域づくり・連携推進センター
代表理事 堀口健治氏
6. パネルディスカッション
「地域に役立つ再生可能エネルギー
VS 役立たない再生可能エネルギー 社会技術の観点から」
講演者、産業界、実践者、会場の皆様等を交えた議論の場
コーディネーター 早稲田大学上級研究員 岡田久典氏
東京大学産業技術研究所特任研究員 (元東京都環境局) 谷口信雄氏
ほか

【会場案内】コレド日本橋 早稲田大学日本橋キャンパス

東京メトロ銀座線・東西線・都営地下鉄浅草線「日本橋」駅出口直結(B12.C1.C2 出口)



以上